

平成26年度 第6回 府中市男女共同参画推進懇談会 議事録

1 日時 平成26年10月8日(水) 午前10時～正午

2 場所 府中市役所 北庁舎3階第1会議室

3 出席者

<委員>

内海副会長、桑田委員、小林委員、芝辻委員、鈴木委員、富田委員、三本委員、
矢島委員、谷田部委員

<事務局>

村越市民活動支援課長、岩田市民活動支援課長補佐兼男女共同参画担当副主幹、
肥後男女共同参画推進係長、清岡主任

4 欠席者

諸橋会長、阿部委員、宮浦委員

5 傍聴者

なし

6 会議内容

(1) 開会

(2) 配付資料の確認

資料1 府中市男女共同参画計画推進状況評価報告・第三者評価(案)

(3) 前回議事録の確認

異議なく了承された。

(4) 報告事項

ア 中間報告書(第5次府中市男女共同参画計画素案)の提出について

副会長 9月17日(水)に懇談会を代表して素案を提出いたしました。今回の計画の特徴的な点、DVに関する内容が加わった事やワークライフバランスについて市長と懇談してまいりました。

イ 第28回府中市男女共同参画推進フォーラムについて

事務局よりチラシに基づいて説明

開催期間 11月21日(金)～11月23日(日)

展示期間 11月15日(土)から開始

会場 女性センター・グリーンプラザ

基調講演 11月22日(土) 午後2時から

コーディネーター 農工大副学長で当懇談会委員の宮浦千里委員

テーマ 市民9名が語る府中の未来

催し物 チラシ裏面参照

ウ 府中市男女共同参画市民企画講座について

事務局よりチラシに基づいて説明

10月 4日（土）好感度UP！自己紹介のコツ 参加者20名

10月25日（土）どうして？どうする？女性の貧困

(5) 協議事項

ア 府中市男女共同参画計画推進状況評価報告・第三者評価（案）について

資料1について、事務局から説明を行い、評価が保留となっている事業項目の評価、判定理由、改善策の提言について協議を行った。また、前回総合評価まで終了している各事業項目の内容確認を行い、一部修正した。

・ P7施策④安全・防災対策の推進

事業項目018「地域安全リーダーの育成」

事務局 担当課に地域安全リーダー講習会中止の件について確認いたしました。女性の参加者を増やすためにPTA連絡会・青少対等に連絡し、30名の参加申込みをいただいていたが、間際になり欠席者が約半数に増えたことにより、やむを得ず、中止することとなったとのことをごさいます。

委員 参加できる方もいらしたのであれば実施していただきたかった。

委員 もう一度改めて募集して実施していただきたかった。

委員 来年度は、参加者が多少なりともいれば実施する等の検討をしてください。

以上の意見から

【総合評価】 D

【判定理由】 防災会議委員に2名の女性を委嘱できたことは評価できますが、地域安全リーダー講習会が中止され、代替の講習会等も開催されていないので、この評価にしました。

【提言】 参加者の都合で講習会等が開催できないのであれば、代替の講習会等を実施できないか検討するとともに女性の参加促進、女性リーダーの育成に積極的に取り組んでください。

・ P8施策⑤市職員の男女共同参画の推進

委員 前回の改善策等の提言では「働きやすい職場環境を整えることを要望します」となっていますが、正面から答えていないようです。受験率が下がっているのであれば、なぜ受験しないのかが問題です。

委員 都庁の課長級以上の管理職の占める女性の割合は、15.2%です。

委員 府中市でも職員アンケートを実施しているとのことですが他の自治体の調査も必要です。

以上の意見から判定理由を次のとおり修正した。

【修正後】 女性職員の参画を推進するためには、何故受験しないのかの原因を究明する必要があります。女性管理職の割合の高い自治体の状況を調査し対策を講じてください。

・ P 1 施策①政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

委員 前回の改善策等の提言では、「防災委員会への女性の登用」となっていますが、女性委員がないのは、他の審議会もあります。他の審議会の担当者にも考えていただきたいです。

以上の意見から改善策等の提言を次のとおり修正した。

【修正後】 女性委員がない協議会・審議会等への女性の登用や母体となる団体に女性の推薦を働きかけるようなことが必要です。

引き続き、前回配布の資料を基に協議し、次のとおり評価した。

・ P 9 課題（2）働く場における男女共同参画

施策①就業のための支援

事業項目 0 2 3 「女性の就職支援講座の実施」

委員 男女の人数はどうなっていますか、何名の方が就職できましたか

事務局 全員女性です。 42名の参加で、13名就職しました。

協議の結果

【評価】 C

【理由】 講座の参加者率も80%と高く、講座修了後就職までつながった方が、13名いることからこの評価にしました。

【まとめ】 引き続き東京しごとセンターと連携を図るとともにアンケート調査の内容を精査し、より就職に結びつく充実した内容の講座にしてください。

・ P 11 施策②労働環境の整備

事業項目 0 2 7 「労働相談の充実」

委員 相談実績が昨年とほぼ同じ件数ですが、周知の方法はどのように行っていますか。

事務局 広報、ホームページへの掲載、また、女性センター等各施設に毎月相談の案内を置いています。

委員 あまり知られていないようです。

委員 毎月第4木曜日となっているが、広報の仕方、市民への周知の仕方について努力してください。

協議の結果

【評価】 C

【理由】 相談件数が昨年と同様で、40%の実績となっているので、この評価にしました。

【まとめ】 どのような相談を行っているのか、例えば労働相談で何件、就業規則で何件など相談実績も含めた、市民が相談しやすくなるような周知方法を考えてください。引き続き東京都労働相談情報センターとの連携を図ってください。

・ P13 課題（3）家庭との両立支援

施策①子育て支援の充実

事業項目036「低年齢児保育の充実」

委員 待機児童は増えています。目標をみると減らす努力をしているとは思えません。

委員 府中市は、認可保育所、保育園を増やしていると思います。乳幼児は、微増か横ばいだと思いますが、福祉の良い所に移転する子育て世代も多いので、府中市も追いついていかないのだと思います。

委員 家庭的保育事業と認定こども園というか幼保一緒という動きが府中市は無いように思われます。

協議の結果

【評価】 C

【理由】 保育所を増やす努力はしているようですが、待機児童は前年より増加しているため、この評価にしました。

【まとめ】 認可保育所の増設だけを促進するのでは、待機児童を減少するための解決策にはならないと考えます。家庭的保育事業の充実や認定こども園についても促進するように促してください。また、数字目標だけでなく、待機児童を減らすための政策も記載するようにしてください。

・ P15 施策②ひとり親家庭への支援

事業項目041「ひとり親家庭の自立のための援助サービスの実施」

委員 実績よりも少し高めの目標を設定している点は自立につながる支援をしようという姿勢がみえます。

委員 セミナーの参加者数は、わかりますか

事務局 9月と12月に実施し、募集はそれぞれ20名、当日欠席が多く実際の参加者は、9月4名で12月3名です。

委員 参加者が少なくても実施した点は良かったと思います。

委員 ひとり親家庭のホームヘルプサービスは、非常に良い事業です。昨年と比べて、実績減ですが、本当に必要とする方に周知していただければと思います。

協議の結果

【評価】 C

【理由】 ホームヘルプサービス、自立支援事業ともに定着した事業になり、安定したサービスが提供できているのでこの評価にしました。

【まとめ】 必要な事業であり、国・東京都よりも補助しているとのことだが、昨年より実績減となっています。本当に必要とする方への周知・支援に努めてください。

・ P16 施策③高齢者・障害者・介護者支援等の充実
事業項目 045 「高齢者の就労支援」

委員 就労実績 19 万人は多い気がしますが

事務局 活動の延べ人数です。

委員 事業項目は高齢者の就労支援となっているが、目標は女性会員の比率を増やすことなのか、シルバー人材センターの活動をもっと活発にしようということなのか。

事務局 シルバー人材センターとしては、男女共同参画の視点から女性を増やそうとしており、文化センターの夜間受付業務等にも女性を推薦してきております。

委員 介護・家事の中には、専門的部分も有り研修等を受講し、有償で介護・家事を行なっています。元気な女性は、シルバー人材センターでない場所で有償で働いています。女性の方が、シルバー人材センター以外に選択肢があるということだと思います。

委員 シルバー人材センターは女性の働く場所より男性の働く場所の方が多いです。

事務局 シルバー人材センターの仕事も減ってきていると伺っています。

協議の結果

【評価】 C

【理由】 女性会員が目標の 30% に達せず、昨年と同様のことからこの評価にしました。

【まとめ】 女性のシルバー人材センター登録会員数の増加を考えるには、シルバー人材センターの仕事の中身、サービス形態等から見直すことが必要です。

(6) 次回の日程確認

11月7日（金）午後6時半から

場所は市役所北庁舎会議室

(7) 閉会